

学校法人佐久学園広報誌



# 佐久の薫風

Vol.1 創刊号

平成26年10月25日発行

発行人 学校法人 佐久学園

編集人 学園通信編集委員会

<http://www.saku.ac.jp>



CONTENTS

世界に保健医療福祉の人財を送り出す大学をめざして

学校法人 佐久学園理事長 盛岡正博 … 2

超高齢化時代のあたらしい介護福祉学をめざして

学校法人 佐久学園副理事長

佐久大学信州短期大学部 学長 白井汪芳 … 2

これからの佐久大学

佐久大学 学長 竹尾恵子 … 2

大学名称の制定

学校法人佐久学園 名誉理事長 樫山幹男 … 3

事務局だより … 3

退職教員紹介 … 4・5

新任教員紹介 … 6

キャンパスTOPICS

地域連携協定締結／年間計画 … 7

佐久学園から

学園祭／介護環境改善研究会／進路状況／校友会 … 8



創刊にあたり



世界に  
保健医療福祉の人財を  
送り出す  
大学をめざして

学校法人 佐久学園理事長 盛岡 正博

創刊号にあたり、佐久大学設立の経過の概略を述べます。短期大学の存亡の危機対応に奔走されていた榎山幹男氏（現名誉理事長）と九年前の出会いが私の佐久大学創立への関わり始めです。本学園の基礎を始めた市川千晃氏と榎山幹男氏が会談し、佐久学園を分離独立して、四年制大学の設立を進めることが確認されました。

医療過疎地であった佐久地域は、私たちの努力のお蔭で、今や保健医療福祉・地域医療の先進地域と呼ばれています。「この地域にふさわしい大学、迫りくる高齢社会を担う人財を輩出する大学を創ろう」と、榎山さんとの一回目の出会いから意気投合しました。文部科学省の設立認可を得るために、直ちに財務計画を練り、教授人財を求めて九州沖縄まで同行しました。大学開設の財源確保には、県内最大の公的医療組織「厚生連」の了解と長野県及び佐久市にも財政支援を頂き、公的大学として出発しました。紙面の都合上、お力添えくださった皆様のお名前を挙げませんが、心から感謝申し上げます。

発することができました。開設七年目を迎えた現在、佐久大学看護学部は多くの医療機関や福祉施設として行政機関のご協力を頂き、学生実習と研修が行われています。信州短期大学部も介護福祉士養成を中心に、福祉関連の幅広い人財育成を図るようにより再編成をしています。今後とも地域の医療福祉関係のみならず、広く産業界を支える人財の輩出に努力して参ります。

私は以前、医療現場で人財不足に苦勞した経験があるとは云え、教育機関への転出に戸惑いはありました。その迷いを払拭したのが、デンマーク視察です。内村鑑三「デンマーク物語」にある開拓者タルガス父子たちを伝えるユトランド半島の「開拓記念公園」に立ち、一月の寒風に当たりました。約一六〇年前、ドイツとの戦争に敗れ、豊饒な土地を失った小国を今日の繁栄に導いたもう一人の教育者グランドヴィの人財育成精神を継ぐ学校を訪れた時、その根深く流れる精神「社会を築くのは人なり」を強く感じました。前代未聞の超高齢社会に直面して、今こそ人類発展の原点「教育」が問われていると思います。今後とも宜しくお願いいたします。

超高齢化時代のあたらしい  
介護福祉学をめざして



学校法人 佐久学園副理事長  
佐久大学信州短期大学部  
学長 白井 汪芳  
ひろふき

わが国が人類未踏の超高齢社会に突入し二〇三〇年には三人に入が六十五歳以上、四人に一人が七十五歳以上になるといわれています。

このことは将来、世の中のシステムや価値観などあらゆる面に変化が起こることを意味しています。

これからの佐久大学

建学の精神

教育理念



(竹尾学長書)



佐久大学  
学長 竹尾 恵子

佐久大学は設立して今年で七年目に入りました。看護学部では

ます。十年一昔、大学入学時は人気が入学が難しかった分野が卒業後十年も経たないうちに衰退し、人気がなかった分野が隆盛になった例はたくさんあります。超高齢社会の到来は介護の専門知識と技術を学んだ人材が最も頼りになり、必要となります。パナソニックがこれからの事業の最重要分野に介護福祉を掲げているように、あらゆる分野に拡がっていくものと思われれます。

わが短期大学部ではそのために、福祉先進国デンマークから特任教授を招いたり、最も先進的なJ A長野厚生連やジェイ・イー長野

三回の卒業生を社会に送り出しました。また、別科助産専攻では五回の卒業生を輩出し、地域で助産師として活躍しています。大学院修士課程では、第一回学位授与式が行われ、看護教育学を専攻した学生二名が立派に修士の学位を修得し大学教員として活躍しています。

これから佐久大学は、次のステップへと飛躍しなければなりません。地域に密着しながら、健康で住みよい社会をつくるために役立つ人材輩出が課題であることは論を待ちませんが、加えて、少子高齢化、人口減少、国際化など、時代の変化に対応できる人材育成が必要で

それらの目標に向かってどのように行動したらよいでしょうか？

会と連携した研究会などを通じて新しい時代の介護福祉学に挑戦しています。

短期大学は教養と介護福祉に関する専門を学ぶとともにクラブ・サークル活動など多彩で充実した二年間の学園生活を通じて、効率よく社会人基礎力を身につけることができます。短期大学は大学と専門学校とのメリットを併せもっています。

いま、学生も教職員も一体となって未来の先進介護福祉学について考え実現できるよう頑張ろうではありませんか。

大学ではハウツーを教えるわけではありません。様々な考えや知識、交流を通じて、自分なりの考えを練り、行動し、修正し、前進していく力を身に付けていけるよう、支援したいと考えています。

本学で得られる看護師、保健師、助産師の国家資格は社会での活躍に有効な手立てとして、よって立つ基礎として卒業生の活躍に役立っていく事でしょう。

数年後には学部卒業生が本学大学院へと帰ってきて、更に専門能力を磨いてくれる日が来ることを期待しています。

佐久大学が、社会に役立つ大学であると、社会から、地域から、認めていただけるよう、大学教職員一同、今後とも努力を続けて参ります。

大学名称の制定



学校法人佐久学園  
名誉理事長 堀山 幹男

佐久学園通信の創刊にあたり、大学名称の制定にまつわるエピソードをご披露いたします。

未来永劫に使われることを願ひ、愛され親しまれる大学名称を作ることの責任の重さを感じながらも、再三の理事会でも議論百出で、佐久の知名度が疑問視され名案の無いまま、文科省や佐久市には仮称で相談に行くような日が続き、大学設置の正式申請の日が迫ったある日、大学設置準備室を訪れた、現竹尾学長に「大学名の名案は」とお尋ねしましたら、咄嗟に「それは佐久大学でしよう」とまさに鶴の一声を聞いた感がしました。別室におりました職員に佐久大学に決めたことを伝えると、佐久大学の名称に自信がわいてきました。医療界における佐久総合病院の知名度、佐久平駅のある発展途上の佐久市は、県外の竹尾先生に「佐久は全国ブランドですよ。自信を持ちましょう」と励まされてしまいました。

看護学名を入れたカレッジにしなかつたのは、将来の発展に夢を託したものです。

看護学研究科長 別所 遊子

大学院は、今年3月に一期生2名を送り出し、現在は12名が在籍して勉強に励んでいます。学生は様々な研究課題を持って、指導教員のもとで2~4年かけて丁寧に研究論文を作っていきます。大学院での学修では他では学べないものが得られると言います。仕事と両立させている学生の便宜を考慮した時間割にしています。卒業生の方もぜひ将来大学院へきてください。

看護学部長 堀内 ふき

開学(2008年)から、7年目を迎え、約250名の卒業生を送り出しました。多くの学生が県内の病院や地域で活躍しています。看護は実践の学問として、講義・演習・実習と深めていくことが求められます。地域の病院や方々によって、一緒に育てていただいています。周囲から愛され、認められ、学生たちが誇りと思えるような学部を目指していきます。

介護福祉学科長 竹下 良太郎

介護福祉学科には1年生34名、2年生44名が在籍し、介護福祉士を目指して勉学に励んでいます。4月に入学した学生は第9期生になります。平成24年4月に信州短期大学から佐久大学信州短期大学部に名称を変更し、地域の保健・医療・福祉の一端を担う人材育成に力を注いでおります。

別科長 清水 久美子

女性の一生に深く関わる仕事と意識の出来る助産師を養成しています。自立した専門職として母子の健康の発展、向上に寄与できる助産師を育てるために、実習は総合病院に加え、地域で自然分娩を推進しているクリニック、個性的な活動を展開する助産施設などで実施し、また助産ネットワーク活動への参加等幅広く行い、学生の基礎的能力向上を目指しています。

大学紹介

事務局 だより

当佐久大学の事務局体制は、今年度から「総務課」「教務課」「学生課」「入試広報課」の4つの課で対応することになりました。それぞれの課で、より良い運営をするべく努力しています。各課の取り組みの特徴を順次お知らせしたいと思います。

総務課

1. 平成26年度 学園組織の状況

学校法人佐久学園		佐久大学信州短期大学部	
理事長	盛岡 正博	学長	白井 汪芳
副理事長	白井 汪芳	(介護福祉学科)	
[役員数]		学科長	竹下良太郎
理事	10名	[教員数]	
評議員	21名	教授	5名
監事	2名	准教授	4名
合計	33名	助教	2名
		計	11名
佐久大学		事務局	
学長	竹尾 恵子	事務局長	岡部 泰男
副学長	宮地 文子	次長	斎藤 和幸
(大学院看護学研究科)		入試広報課長	土屋 道成
研究科長	別所 遊子	教務課長	羽毛田幸博
(看護学部看護学科)		学生課長	金古 吉美
学部長兼学科長	堀内 ふき	専任職員	
(別科助産専攻)		計	17名
別科長	清水久美子	[教職員数]	
[教員数]		合計	76名
教授	15名		
准教授	5名		
講師	5名		
助教	12名		
助手	11名		
計	48名		

2. 平成25年度 決算報告

学生定員充足率の向上及び文科省補助金採択件数の増などにより、帰属費収入は9.4億円(前年比5,900万増)、一方、人件費、経常経費などの消費支出は8.6億(同4,200万増)と、帰属収入で消費支出を賄える状況にあり、消費収支差額でも学園全体では収入超過となりました。また、貸借対照表では総資産41億円に対し、総負債2.8億(前受金を除く負債は1.3億円)と健全な財政状況となっています。

消費収支計算書の要旨 (平成25年4月1日~平成26年3月31日)

収入の部 (単位:千円)		支出の部 (単位:千円)	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	687,428	人件費支出	551,933
手数料収入	12,903	教育研究経費支出	233,393
寄付金収入	6,665	管理経費支出	76,482
補助金収入	191,658	徴収不能引当金繰入額等	900
資産運用収入	3,773		
事業収入	31,628		
雑収入	11,752		
帰属収入 合計	945,807		
基本金 組入額	△76,672		
消費収入の部 合計	869,135	消費支出の部 合計	862,708
		当年度消費収入超過額	6,427

貸借対照表の要旨 (平成26年3月31日現在)

資産の部 (単位:千円)		負債の部 (単位:千円)	
科目	金額	科目	金額
固定資産	3,374,488	固定負債	97,769
有形固定資産	3,354,848	流動負債	187,006
その他の固定資産	19,640		
流動資産	814,226		
資産の部 合計	4,188,714	負債の部 合計	284,775

3. 平成26年度 施設・設備取得計画

懸案であった2号館へのエレベーター設置工事及び省エネに配慮した2号館空調設備の更新(都市ガス)や照明器具のLED化工事を実施します。(2号館図書館・2F・3F、3号館レストラン、4号館3F・4F)引き続き学生や地域の方々の利用しやすい学内環境の整備に努めていきます。

4. 科学研究費助成事業(科研費)採択状況

所属・職位	研究者名	研究期間	研究課題名
看護学部 教授	征矢野あや子	平成26年度~28年度	介護老人保健施設入所高齢者の身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな主観的苦痛
看護学部 准教授	宮崎 紀枝	平成23年度~26年度	CBPRと経営戦略の知見による保健事業を創出する戦略の体系化とその活用
看護学部 准教授	吉田 文子	平成24年度~26年度	日本人用教師のティーチングスタイル測定尺度の開発
看護学部 助教	箕輪 千佳	平成26年度~28年度	外来がん患者の不眠に対する自律訓練法の効果

# 退職教員紹介

平成二十六年三月、  
建学の理念をめざす大学づくり  
に豊かな経験を惜しみなく発揮して貢献された  
七人の教授が退職されました。  
本学への想いが寄せられています。



## 教務委員会の 思い出



基礎総合看護学  
教授  
雨宮 多喜子

平成二十年四月、佐久大学  
開学と同時に着任しました。六  
年間無事務めることができました。  
はじめ、榎山理事長、竹尾学  
長はじめ、教職員の皆さまの  
ご指導、ご支援のお蔭と心から  
感謝申し上げます。

六年を振り返ると様々なこ  
とが走馬灯のごとく浮かび、  
どのように記述したらよいか  
迷うばかりですが、教務委員会  
の中心に書きたいと思っ  
ます。

開学当時はまだ教員も全領  
域そろっておりませんでしたの  
で、委員会はなく教務・学生の  
二つの係が必要なことを検討  
し進めていく状況でした。私は  
前任校での経験もあったこと  
から教務係の責任者を仰せつ

かり、その後、委員会発足と同  
時に委員長に任命され、その  
任に携わってまいりました。  
最初に取り組んだことは、  
本学の理念、教育目標、教育課  
程等々を文科省提出の申請書  
の書類を理解することから始  
め、次に履修規程の整備や授  
業評価について検討しました。  
学年進行に従って、進級判定  
の条件、GPA(履修科目の成  
績平均値)、CAP制(履修登  
録単位数の上限設定)の導入等々  
の案を教授会に上程し、進め  
てまいりました。

新しい大学ゆえ、他大学の規  
程などを集めて何度も委員会  
で検討し教授会で更に多くの  
意見を頂き、学事課長や担当  
者の多大な協力によって進め  
ることができました。完成年次  
を経て、学生や科目担当者か  
らの評価を生かして少しずつ改  
善してきました。

これからは、自己点検評価  
で明らかにされた本学の素晴  
らしい点をさらに伸ばし、課題  
を解決していくことが大切と  
痛感しております。それらは在

職の先生方が担って下さると信  
じております。  
教員生活の最後を佐久大学  
で勤めさせていただき、学生と  
ともに学ぶことができ本当に  
幸せでした。冬は時に寒さ厳し  
い日がありましたが、私には全  
く苦にならない寒さでした。た  
だ、今年の二月十四日から十五  
日にかけての大雪は、いろいろ  
な意味で決して忘れることの  
できない出来事となりました。

佐久学園佐久大学のますます  
の発展と皆さんのご健康と  
ご活躍を心よりお祈り申し上  
げます。

平成二十四年度の学生は、  
セント・ルイス大学主催の「アセ  
アン・クラス・スリーの若者たち  
の夕べ」というイベントに招待さ  
れ、余興を披露しました。女子  
学生は「ゆかた」男子学生は「じ  
んべえ」を着て壇上にあがり、  
盆踊り、続いて「幸せなら手を  
たたこう」を唄いました。会場  
に手拍子を求めたところ、皆  
さん唄いながら参加して、会場  
全体が大変盛り上がりしました。

また、例年行っている高齢者  
施設見学での入所されている方  
たちとの交流会では、平成二  
十五年度の学生は何をするの  
かと思っていたら、「ラジオ体操  
第一」が流れてきてびびくり  
しました。学生たちが実際に体  
操をしてみせ、一緒にやり  
ましたよと集まった人たちに

声かけをしたら、参加者も増え、  
とてもなごやかな楽しいひとと  
きとなりました。  
本当に楽しく五年間勤務さ  
せていただきましたことに心か  
ら感謝しています。

## 濃密で充実した 大学生活



図書館長・別科助産専攻別科長  
教授  
川崎 佳代子

佐久大学開学年度の平成二  
十年四月に赴任させていただきました。  
あつという間に退職を迎えまし  
た。私にとってこの六年間は、  
教育と研究、その他さまざま  
な業務に追われる厳しい日々で  
したが、今までの職業人生で、  
一番濃密で充実した素晴らしい  
時間を過ごせたと心から思っ  
ています。これも多くの皆様の支  
えがあったからと感謝しており  
ます。

思い返せば、就職してすぐの  
七月初めに「来年度から助産師  
教育を開始したいので準備を  
すすめるように」と伝えられた  
日のことが強く印象に残ってい  
ます。助産師教育は看護学部  
の完成年次に始めるだろうと  
思っていましたので、まさに青  
天の霹靂でした。しかし、私自  
身が担当する授業はまだ始ま  
っていないこともあり、準備  
に集中することができ、予  
定通りに認可をいただくこと  
ができました。

## 海外研修の思い出



基礎総合看護学  
教授  
尾崎 フサ子

月の明るい夜になると、佐久  
大学の同僚の教員たちと夜空

看護学部の完成年次に続け  
て開設された大学院の教育に  
も関わらせていただき、学部・  
別科・大学院と、めぐるめく日々  
を送りましたが、たいへん充実  
しておりました。

研究においては、竹尾学長の  
ご指導の下、科研費の取得が  
でき、関連研究も含めて領域  
のスタッフと協力し、一定の成  
果を上げることができたと思  
っています。今、最後まで何と  
か勤務を全うできたことに安  
堵を感じつつ、佐久大学への愛  
惜と感謝を深く心に刻んでお  
ります。今後は一市井人として、  
佐久大学の未来永劫の発展を  
祈り、見守ってまいります。

## 大学のまちを描く



成人看護学  
教授  
キシ・ケイコ・イマイ

思い出の多い佐久には、いつ  
かまた是非絵を描きに行こう  
と思います。そして東京ではあ  
まり会えないような親戚な地



元の方々に再会したいです。  
佐久大学で教鞭をとりましたのは5年間という短い期間でしたが、他のどの大学よりも印象深いものがありました。

私が佐久大学の特徴としてあげたいことは次の五つあります。

①佐久大学が大きな家族のような存在となっていることです。教職員は地元で生まれ、都会の大学で勉強し、Uターンした方が多く、地域の特色を維持しながら他県からきたベテランの教員と組んで教育が行われています。大学はまるで実家のように学生たちを大切にし、教職員は自分たちの子どものように愛情をもって接しています。

②佐久市が、ちょうど米国のプリンストン大学のような大学の町として栄え始めていることです。駅や大学周辺には、学生用アパートや若者が外食したりアルバイトをするお店が増えました。地元の人々にも佐久大学の存在が認められるようになりました。

③次世代を担う子どもたちに県内でよい教育を受けさせることができるようになり、若者の県外流出を減少させ、家族がお互いに近くで生活することを可能としました。

④季節を通じて新鮮な果物や野菜が豊富で、厳しい冬を越すための保存食である漬物や乾物などのすぐれた食品も多々あります。大学の食堂では敷地内で収穫したお米が提供され、その味は最高でした。

⑤浅間山をはじめ北アルプス

など、大学からの景観はすばらしいものがあります。都会では体験できない広く豊かな自然環境で、若者は身体と心を鍛え、大人に成長していきます。

目を閉じていても、佐久の空、雲、山々は記憶にインプットされていて、今でも絵に再現することができそうです。



### 新しい地域医療の一翼を担う



大学院 教授  
栗栖 瑛子

僅か二年間の在職期間でしたが、公私ともに大変お世話になりました。この間の皆様からの心温まるご厚情は誠にうれしく、厚くお礼申し上げます。

浅間・蓼科・八ヶ岳連峰に囲まれ、遠くに北アルプスを望む自然豊かな佐久は、若いころに訪れた高原の記憶をさらに豊かなものに書き換え、訪れるたびに都会生活者の心を癒してくれました。とりわけ新鮮だったのは、四月末に咲いた満開の白い花が見る見る真っ赤なリングに成長し、鈴なりになる様を毎週見られたことでした。この豊かな自然がいつまでもこのまま続いて欲しいと願っています。出来れば一旅行者としてこの地を再び訪れ、ゆっくりと自然を味わってみたいと考えています。

私の恩師の笠松章先生は若月俊一先生と同級で、よく佐久の地域医療のことを私たちに話しておられました。佐久でお仕事の機会を与えられたことも、何か不思議なご縁を感じています。長野県が沖繩県を抜いて寿命日本一になったことは、若月先生の地域医療の成果が秘めた結果だと思います。そして、

佐久は今、若月先生の築かれた基盤のうえに、さらに地域の人々の生活・健康・福祉が一体となった新しい地域医療を展開しようとしていると伺っております。

少子化、看護系大学数の増加など時代の厳しい波が佐久大学看護学部にも押し寄せることは避けられないことだと思います。本学の教職員・卒業生・学生の皆様が、新しい佐久の地域医療の一翼を担い、有能な活動メンバーとして地位を確立することが、佐久大学のさらなる発展に繋がるのではないかと信じています。今まで以上に教職員の皆様が力を合わせて、実力ある看護・保健・助産師を育てられ、精力的に活躍されることを心から願ひ、佐久大学の一層のご発展とあわせて皆様のご健康とご多幸を心から祈念して、感謝の言葉と致します。



### 佐久の自然と共に過ごした五年間



大学院 研究科 長  
老年看護学 教授  
七田 恵子

佐久大学を最後に私は仕事を辞めることになりました。こんなに歳を重ねるまでよく続いたものと思っています。前任教で終わりにしようと考えていましたが、竹尾学長からの薦めで、看護教育と研究の一端を担うことになりました。あつという間の五年間を長いとは思いませんでした。

佐久は自然環境が大変魅力的でした。浅間山は見る角度で違った姿をみせ、季節によって化粧を変え、日々変化する様は毎日眺めていても飽きませんでした。大学から住まいまでの道端には、四季折々の田園風景が広がっていました。田植えの頃は田に雪解けの水を張り、草木や家が水面に写る様子は、何とも言えない趣がありました。そして五ヶ月も経つと黄金色の稲穂が頭をたれるのです。大学まで二キロメートルほど、このような自然の中を歩くと丁度よい運動になり、持病である膝の痛みもいつの間にか治っていました。

信州の人は勤勉実直であるといわれています。これまで幾つかの看護学部で奉職しましたが、佐久大学の学生も先生方

も長野県出身者が多いせいか、いい方ばかりでとても働きやすかったと思います。私の学生時代を思い返すと、講義を受けるときは興味をもつて聴いていたつもりの内容は忘れてしまい、むしろ講義の本筋から脱線した比喩に富んだ話の方が面白かったことを思い出します。自分が教える立場になって、百人近い大勢の学生を前にどのような授業をするべきか、学生に正しく理解されているのかと、試行錯誤しましたが、最後まで納得のいく講義はできなかったように感じています。

これからは佐久大学の学生・教職員を見守っていきたく思います。

### 佐久大学での五年間



精神看護学 教授  
塚田 縫子

はからずも佐久大学の創設期の五年間のお手伝いをさせていただいたことは、私の喜びです。私は父の仕事の関係で幼児期の三年間ほどを長野市で暮らした経験があり、今回は再びの信州での生活でした。若い方々と楽しく教育に携わることができたことに心より感謝しています。

前任の大学を定年退職し、看護教育から二年ほど離れた

はいましたが、その間も精神保健看護の臨地的な仕事に携わっていたことが、現状からブレない教育を行うことに役立ちました。

領域の先生方と一緒に病院以外の地域の実習施設を開拓できたのも楽しいことでした。精神科病院や社会復帰施設のスタッフの方々にもお世話になりました。精神疾患を経験し、リハビリテーションに励んでいる方々に授業でお話いただいたこともあります。卒業生が精神看護に関心を持って、毎年この領域に就職してくれているのも嬉しいことです。彼らのうち、いつか佐久大学で精神看護の教育に関心を持ってくれる方ができることを期待しています。

また、FD部会に関わらせていただきました。教育の現状と、求められる学生の力量の確認等、教員の研究発表、大学自己点検評価の学習などを行ってきました。今後は教職員の力量アップについて、それぞれの領域で求められる活動や力量を、紹介しあう刺激になると思います。地域との緊密な連携のとれる佐久大学は、ますます発展する要素をたくさん持っていると思います。人口構成や疾病構造の変化から見て、今後の保健医療福祉は大きく変わり、看護の比重も大きく変わり、看護の場はほとんどん病院施設から出て多くの人々と連携し、求められる力量も変化していくと考えます。

今後の若い方々のご研鑽とご活躍を祈念します。

# 新任教員紹介

佐久大学および佐久大学信州短期大学部に、頼もしい新任教員を迎えました。

- ① 担当領域
- ② 出身地
- ③ 出身校
- ④ 趣味
- ⑤ 自己PR



看護学部教授  
東田 吉子

①基礎総合看護学(国際看護)  
②兵庫県  
③川崎医療福祉大学院博士課程  
④テニス、大正琴  
⑤この地においても、人との絆は自分を成長させてくれる源だと思えます。それを佐久の地で新たに体験し、その利を学生へ戻していきたいと思えます。



看護学部准教授  
北村 育子

①精神看護学  
②広島県  
③北海道医療大学大学院博士課程  
④読書  
⑤四月、札幌の大学から佐久大学へ赴任しました。研究室からの浅間山の姿に癒される日々です。よろしくお願ひ致します。



別科准教授  
竹内 良美

①別科助産専攻  
②長野県  
③聖路加看護大学大学院修士課程  
④映画鑑賞  
⑤四月から、助産師を目指す学生たちと一緒に、毎日奮闘しています。九月からは実習が始まり、より密度の濃い日々が続きます。



看護学部助手  
内山 明子

①地域看護学  
②広島県  
③佐久大学大学院修士課程  
④釣り(船で)  
⑤学生が学習意欲を失わないように関わりながら、看護職の後輩が増えるよう支援していきたいと思っています。



佐久大学信州短期大学部  
准教授  
菊池 小百合

①担当授業 認知症の理解と介護生活支援技術障害編  
②長野県  
③日本社会事業大学大学院修士課程  
④茶道(大日本茶道学会)、スキ、絵画(パステル画)等  
⑤看護師・介護支援専門員として勤務して参りました。笑顔あふれる優しい介護福祉士を育てるのが目標です。新米教員ですがよろしくお願ひ致します。



看護学部教授  
坂江 千寿子

①精神看護学  
②福島県  
③北海道医療大学大学院博士課程  
④猫を愛でること、津軽三味線(の練習を再開したい)  
⑤台所から眺める浅間山。美しい生活を満喫中！佐久の地と本学の教育に、融合し発展できるように模索中。  
⑥指導をお願いします。



看護学部准教授  
吉田 和美

①基礎総合看護学  
②茨城県  
③茨城県立医療大学大学院修士課程  
④野球観戦、家庭菜園  
⑤私のモットーは、物事を多面的にとらえ、前向きに楽しく乗り越えることです。この佐久の地で、素敵な花を咲かせることができます。頑張ります。



看護学部助手  
小林 睦

①小児看護学  
②長野県  
③佐久大学大学院修士課程  
④旅行  
⑤全ての子どもたちの成長と家族を支える小児看護と看護の楽しさを伝え、看護学生が夢をかなえられる様に支援していきたいと思えます。



看護学部助手  
梅崎 かおり

①老年看護学  
②栃木県  
③茨城県立医療大学大学院修士課程  
④ショッピング  
⑤看護師になってからずっと認知症の方と関わってきました。認知症の方の思いを引き出すのは難しいかもしれませんが、看護の楽しさを伝えていければと思います。



## 新入生代表

平成26年4月4日に佐久大学信州短期大学部の入学式(34名)、続いて平成26年4月5日には、佐久大学看護学部(91名)、別科助産専攻(15名)、大学院(4名)の入学式が挙行されました。それぞれの入学式において、新入生代表が希望を胸に宣誓しました。佐久大学看護学部看護学科代表の小山恵莉菜さんは、「患者さんやその家族に寄り添いつつ、確かな知識と優れた技術を持つ、温かく誠実な看護職者を目標とし、日々の勉学に励みたい」と決意を述べました。また、短期大学部介護福祉学科代表の太田佳希さんは、「介護職者という夢の実現のため、仲間と支え合いながら努力し、たくさんの知識と技術を身につけたい」と決意を述べました。



4月 入学式

平成26年度佐久大学及び佐久大学信州短期大学の入学式が挙行了されました。



8月 JICA

(公財)国際看護交流協会が(独法)国際協力機構(JICA)からの受託事業として実施した研修の初日に、アフリカ6か国から11名の研修員が佐久大学を訪問しました。



5月 病院祭参加

5月17日、18日に行われた佐久総合病院第68回病院祭に、看護学部1年生から4年生の学生ボランティアのべ39名が参加しました。



9月 ナーシングセレモニー

看護学部看護学科3年生94人にナースキャップを授与する「ナーシングセレモニー～誓いのとき」(戴帽式)が行われました。



6月 特別講演

本学大学院の非常勤講師であるCarolyn S.Melby先生より「アメリカの看護教育・看護の動向」と題して、特別講演が開かれました。



英語ボランティア

佐久市の「地域英語コミュニケーション事業」の一環で、佐久大生1～3年生の英語ボランティアグループ11名が、近くの岩村田小学校の4年生に、毎月英語のミニ授業を行っています。



チューターと懇親

後期計画



オープンキャンパス

■ 全学共通行事	■ 看護学部看護学科行事	■ 信州短期大学部介護福祉学科行事	
10月	イベント参加「健康づくり佐久市民の集い」 地元中学生との交換	秋季北信越学生リーグ	
11月	秋桜祭・信陽祭	イベント参加「エイズイベント佐久」 看護学研究論文発表(4年)	介護立誓式(1年) 介護実習(1年) イベント参加「介護の日」(1年)
12月	クリスマスイベント 冬期休業 次期学生会長選挙	大学祭	介護事例研究発表会(2年)
1月	後期定期試験	クリスマスイベント	
2月	春期休業	長野県高齢者研究福祉・サービス研究学会(2年)	
3月	卒業式・修了式 卒業記念パーティー	卒業式・修了式	進路懇談会 卒業前講座(2年)

地域連携協定締結

昭和62年に信州短期大学を、平成20年に佐久大学を開設し、佐久地域唯一の高等教育機関として、これまで佐久市をはじめ佐久商工会議所と様々な連携事業を実施してきました。本学園としては、これらの取組を更に積極的に展開し、教育・文化・人材育成、保健・医療・福祉の分野を中心に、世界最高健康都市をめざす佐久市のより一層の発展に寄与することを目的とし、本年8月20日に佐久市及び佐久商工会議所と包括連携協定を締結し記者会見を行いました。大学と佐久市、及び佐久商工会議所との関係をより強固にすることで、地域における様々な課題の解決に協力して取り組み、地域全体の活性化と魅力ある『まちづくり』の一助となるよう、学内に「地域連携推進センター」を設置し活動を開始しました。





9月6日(土)、第3回介護環境改善研究会が佐久大学で開催されました。介護の環境改善に向け介護福祉士を  
目指す学生や介護福祉施設  
関係者約200人が参加しま  
した。

介護環境改善研究会  
開催されました

第7回  
佐久大学

第27回  
信州短期大学

# 秋桜祭 & 信陽祭

11月1日 sat 10:00~16:00  
11月2日 sun 10:00~15:30

芸人ステージ  
3組来ます!

テーマは、「Let It Go ~ありのままの私たちで~」です。  
是非、みなさんお出かけください。



<http://www.saku.ac.jp/library/>

佐久大学図書館は、看護学  
分野の図書を中心に、医療、  
福祉、社会科学など幅広い分  
野の図書を収集しています。  
専門書に限らず文芸書や実用  
書なども所蔵しており、現在  
の蔵書は約40000冊とな  
っています。雑誌は、看護系  
専門誌からビジネス一般誌ま  
で、電子ジャーナルを含め1  
00誌以上が閲覧でき、DVD  
等の視聴覚資料は約150  
0点所蔵しています。  
佐久大学キャンパスの2号  
館1階が図書館となっており、  
2階には自習スペースを設け  
ています。図書館では学修や  
研究に役立つデータベースも  
用意し、利用法のガイダンス  
等も行なっています。  
佐久大学図書館は、一九九  
八年より地域の方々にもご利  
用いただいています。一〇一三  
年度の利用登録者数は102  
名で、資料の貸出の他、看護  
研究の文献収集等で利用され  
る方が年々増えています。学  
外の方の利用については図書  
館ホームページでご確認く  
ださい。

図書館



佐久大学看護学部 進路状況

【就職】北信総合病院／篠ノ井総合病院  
／新町病院／長野赤十字病院／長野松代  
総合病院／鹿教湯三才山リハビリテーシ  
ョンセンター／信州上田医療センター／  
小諸高原病院／小諸厚生総合病院／佐久  
市立国保浅間総合病院／佐久総合病院／  
市立大町総合病院／安曇総合病院／信州  
大学医学部附属病院／相澤病院／富士見  
高原医療福祉センター／伊那中央病院／  
下伊那厚生病院／健和会病院（県内病院）  
八戸市立市民病院／国立がん研究センタ  
ー東病院／がん研有明病院／湘南藤沢徳  
洲会病院／太田総合病院／長岡赤十字病  
院／名古屋大学医学部付属病院（県外病院）  
須坂市／小海町／上松町  
【進学】佐久大学別科助産専攻／新潟大  
学看護教諭特別別科

佐久大学信州短期大学部

【就職】介護老人保健施設しののめの里  
／特別養護老人ホーム佐久平愛の郷／シ  
ルバーランドみつい／シルバーランドさ  
しの／依田窪老人保健施設いこい／鹿教  
湯三才山リハビリテーションセンター／  
ウェルハウスのぞみサンピア／佐久総合  
病院／特別養護老人ホームローマンうえ  
だ／佐久福寿園／特別養護老人ホーム里  
山の家木島平／介護老人保健施設御所苑  
／特別養護老人ホームフランセーズ悠  
愛園／特別養護老人ホームあさぎりの  
郷／ケアポートみまき／特別養護老人ホ  
ームのべやま／特別養護老人ホームと  
もしび／特別養護老人ホームベルポート  
まるこ東／特別養護老人ホーム結の家／御  
代田町社会福祉協議会（県内）特別養護  
老人ホームぬまづホーム／社会福祉法人  
勇樹会／特別養護老人ホームみなみ園  
（県外）  
【進学】飯田女子短期大学

国家試験受験状況（平成25年度）

	受験者数	合格者数	合格率(%)
看護師	82	76	92.7
保健師	79	57	72.2
助産師	16	15	93.8

国家試験対策

佐久大学看護学部では、学生の自主  
的な組織「さくらさく委員会」の活動を教  
職員がサポートしています。看護学部は、  
2年次生から、別科助産専攻は後期から  
模擬試験や対策講座を実施しています。  
短期大学部は、国家試験化されるの  
に合わせて国家試験対策が始まる予定  
です。授業、対策講座の開講、模擬試  
験の実施、個別指導の充実を図ってい  
き、100%合格を目指します。

佐久大学別科助産専攻 進路状況

岡谷市民病院／佐久総合病院／篠ノ井綜  
合病院／清水産婦人科医院／信州上田医  
療センター／諏訪中央病院／長野県立須  
坂病院／長野赤十字病院／長野中央病院  
／花岡レディースクリニック／北信総合  
病院／JA広島総合病院

校友会について

学生自治の校友会は、佐久  
大学、佐久大学信州短期大  
学の全学生が会員です。  
活動は、教職員と協力しな  
がら学生相互の研学・修徳・  
親和をはかり、併せて学生の  
総意を反映・実現し大学生  
の向上発展に資することが目  
的とされています。大学と短期大学部そ  
れぞれに校友会があり、相互  
に連携・協力しながら活動し  
ています。

編集後記

佐久学園通信「佐久の薫風」  
創刊にあたりまして、寄稿い  
ただいた教職員の皆様、ま  
ずは厚く御礼申し上げます。  
佐久大学の開学から六年、  
信州短期大学開学から二十六  
年、佐久学園としての歴史は  
今年で五十年を迎えます。こ  
れまで佐久学園には多くのド  
ラマがあったことでしょう。  
本誌では、ここに集う人々そ  
れぞれが主役である学園を、  
これから様々な角度からお伝  
えます。  
お読みいただいた方から  
のご意見をお聞かせいただき、  
今後の参考にさせていただきます  
れば幸いです。  
(上)

佐久大学・佐久大学信州  
短期大学部後援会

佐久大学後援会と佐久大  
学信州短期大学部後援会の  
2つの後援会活動があります。  
佐久大学、佐久大学信州短  
期大学部で学ぶ学生の保護者  
の皆様によって組織されてお  
り、大学とご家庭、地域社会  
の架け橋となり、学生が充実  
した学生生活を送れるように  
サポートすること、教育研  
究の発展に寄与することを目  
的としています。事業として  
は、校友会活動支援、卒業対  
策支援、国家試験交通費・宿  
泊費補助、資格取得補助など  
学生の教育・学生生活に幅広  
くサポートをしていただいで  
います。